

2023 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	京都防災士 works (わーくす)
活動テーマ	防災サバイバルウォーク&キャンプ



何よりもこの企画の最大目的は、避難所となる体育館で一泊することです。体育館の床で「寝る」という行為を貴重な機会とし、厳しさや今後の工夫（対策）など身をもって体験することが今後の多様な災害に「備える」心構えを学んで頂く。

今回の企画では、子供だけの参加にしたのには「自由な発想」「不便さ」を体験することであるもので乗り越える工夫を考え行動に移してほしい思いから、大人の偏った意見を払拭して頂きました。（安全作業のみ関与する以外は、見守りのみ）

ただ体育館で宿泊するだけではもったいないので、『宿泊型避難所体験学習プログラム』と称していろいろな体験を実施して頂きました。

少ない参加者の上に、インフルエンザにより参加者が激減と3月なのに吹雪が起きる季節外れのなか開催しました。もちろん極寒の体育館での宿泊はスタッフも工夫しながら暖をとり、お楽しみの防災食では、火起こし煮炊き等暖かい食事のありがたさを味わいました。

2日目では、震災だけでなく「身を守る方法」を学び、子供でもできる応急手当や福祉体験など、普段の生活でも通じる技を学びました。参加者のみならずスタッフからも『避難所体験』は泊まる事以外に学びや気づきが得られた、貴重な時間だと感想をいただきました。